

建設
機械

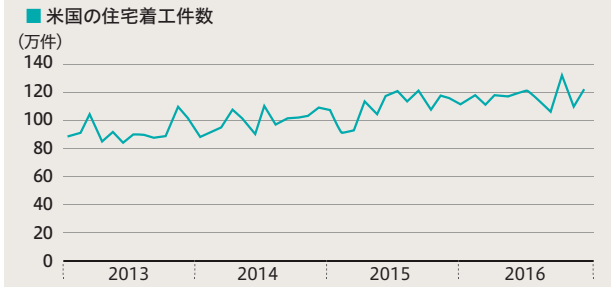
世界中の都市基盤づくりに貢献

背景

社会の発展においては、建築や道路整備などの社会資本(社会環境)の充実が不可欠です。とりわけ北米の住宅需要を見ても、上昇トレンドを描いています。

持続可能な発展のためには、自然環境への配慮や公共事業、建築会社のコスト削減を考えた作業効率の向上が必要です。都市部のみならず、地方の建設需要にも幅広く対応できる建設機械の果たすべき役割は、極めて大きいものとなっています。

米国の住宅着工件数が伸長する中で、住宅需要を支えるためのインフラの整備が重要度を増している。



出典:米国商務省公表(2017年2月分)

クボタは、
小型建設機械総合メーカーへ



スキッドステアローダ(SSL)

SSLは北米がメインマーケットであり、用途は建築・土木・農業等、多岐にわたります。

クボタは2016年からスキッドステアローダ(SSL)を新たに投入し、小型建機総合メーカーとして新たな一歩を踏み出しました。今後は、これまで販売していたミニバックホー(MB)、ホイールローダ、コンパクトトラックローダのラインアップにSSLを追加し、MB世界シェアNo.1から小型建機世界シェアNo.1をめざし、世界中の都市基盤整備を今まで以上にサポートし、より快適・安全・美しい住環境づくりに貢献します。



ミニバックホー

日本、欧州、北米の多くのお客様に選ばれ、ミニバックホー(6トン以下)の分野では世界トップシェアを獲得しています。



ホイールローダ

除雪や農用をはじめ、幅広い用途に応える運搬機として、先進国を中心に活躍しています。



コンパクトトラックローダ

近年は安定性が高く評価されて需要が大きく伸長しており、北米で活躍の場が広がっています。